

## 5月10日（日） 第2回森のコンサート

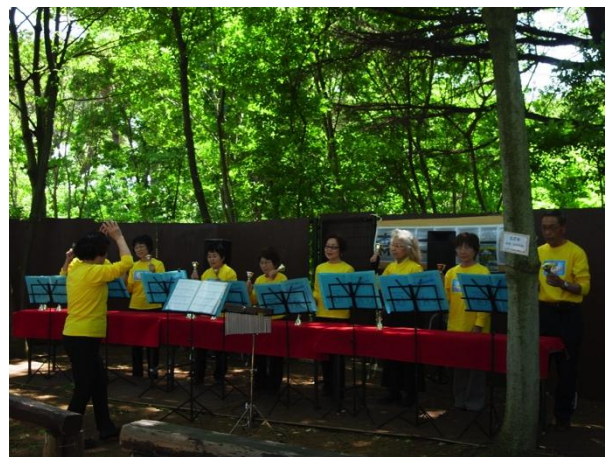
於：てづくり広場

新山 洋子

5月10日(日)、正に五月晴れと呼ぶのにふさわしい、抜ける様な青空の下、第2回森のコンサートが開催されました。

新緑が眩しい木の葉の隙間を吹き抜けた爽やかな風に、優しく頬をなでられながら、フワッと気持ちが軽くなった時、コンサートが始まりました。

素敵なチャイナ服でご登場されのは、中国伝来の『二胡』という弦楽器を奏でるお二人。ちょっと変わった三味線の様な形の二胡が、初夏の森の中で、荘厳に伸びやかに、歌います。ゆったりとした大河の流れの様な空間にいなざわれ、日曜日の朝にふさわしい、癒しの時間を満喫しました。



そんな余韻に浸っていると、気持ち良い目覚めを誘うかのようなハンドベルの凜とした音が、一雫。目指せ30代を掲げるレスポワール30の皆様による、20個以上ものハンドベルを使い分けた演奏です。愛らしくメルヘンで、リズムカルなハンドベルの音色は、疲れを癒やした元気いっぱいの方に、気持ち良く響き渡ります。幼い頃の記憶を呼び覚ます様なワクワクするカネの音に、思わず体が動き始め、30才どころか、子供の頃に戻ったかのように、楽しい一時を過ごしました。



そして、癒やしと元気を貰った後は、体も心も準備万端!お待たせ致しました!総勢50名を超える、流通経済大学附属柏高校吹奏楽部の皆様です!力いっぱい、笑顔いっぱいの、観客席からの歓迎の拍手は、期待の高まりを伝えています。



観客への感謝と敬意を込めた、礼儀正しい挨拶と、分かりやすい曲紹介の後、演奏スタート! 様々な楽器が次々と奏でる圧巻の演奏と、広い公園が小さく見えるほどの、めまぐるしい演出は、観客を驚きと感動のウェーブへ飲み込んでいきました。はっと気付くと、盛大な拍手で向かえたフィナーレ、あっという間の1時間、強めの太陽の下、楽しそうに、そして懸命に音を奏で、顔を真っ赤にした学生さん達、言葉にならない何かが込み上げて、涙が出ました。素晴らしい演奏でした。

全ての演奏が終わり、片付けも済んで、誰も居なくなった会場は、元の静かな広場になりました。が、まだ心に熱がこもっていて、一瞬で吹き抜けてしまったあの時間を鮮明に思い出し、来年も開催しよう、と、ここに来る度に、深く思うんだろうなと思いました。

文末になりますが、二胡奏者の中川様、今井様、ハンドベル奏者のレスポワール30の皆様、そして、湯本先生率いる流通経済大学附属柏高校吹奏楽部の皆様に、この場をお借りして、改めて感謝と賞賛の拍手をお送りしたいと思います。素晴らしい時間をありがとうございました。また、私のつたない司会にも関わらず、最後まで、温かく見守って下さった全ての皆様と、ご丁寧にご指導頂きました、岡本さんに感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

